

事業の進捗状況

第7章 1 鴻巣市水道事業ビジョンの事業計画 (P71)

中間見直し

基本方針—施策	事業/取り組み内容	これまでの取り組みとの関係	前期 2018～2022年 (H30-R4)	後期 2023～2027年 (R5-R9)	次期 2028年以降 (R10～)	事業の見直し 要否
(1) 安全な水道水の供給						
イ) 適切な水質管理	ア) 安定的な水の確保	・自己水源(深井戸)の保持	継続	水位観測、揚水試験		内容見直し要
		・水源～給水栓の水質監視	継続	水質の監視		継続
		・貯水槽設置者への指導と直結給水の推進	継続	貯水槽設置者への指導		継続
		・水安全計画の運用	強化	運用訓練、定期的内容の見直し		内容見直し要
		・管洗浄の実施	新規	管洗浄の実施		継続
(2) 災害に強い施設の整備						
ア) 浄水場の耐震化	・詳細な耐震二次診断の実施 ・管理棟、配水池等の建築・構造物の耐震補強	強化	耐震化計画に基づく		内容・工程見直し要	
		強化	耐震化計画に基づく		内容・工程見直し要	
イ) 管路の耐震化	・老朽度、耐震性、重要度を考慮した「水道施設耐震化計画(管路編)」の策定と運用 ・非耐震管の優先的な布設替え ・配水地域間の連絡管の整備	強化	策定	耐震化計画に基づく		内容・工程見直し要
		継続	布設替え		内容・工程見直し要	
		継続	鴻巣-吹上間	他の連絡管の整備		内容見直し要
ウ) 水害への対策	・水害対策の推進	新規	調査・検討	簡易設備	ハード対策	内容・工程見直し要
(3) 危機管理体制の強化						
ア) 危機管理マニュアルの見直し	・BCP策定と既存マニュアルの改訂・運用	強化	BCP策定	運用訓練、見直し		継続
イ) 地域防災力と相互応援体制の強化	・水道事業拠点の集約化 ・総合防災訓練における応急給水訓練の充実 ・広域連携(第9ブロック内)による防災対策の推進	新規	調査・検討	集約化		内容見直し要
		新規	応急給水訓練の充実		継続	
		強化	調査・検討	広域連携		継続
(4) 中長期的視点に基づく事業経営						
ア) 施設能力の適正化	・施設能力の適正化—ダウンサイジングの推進 ・水道マッピングシステムの活用 ・管路の口径ダウンサイジングの推進	新規	施設・設備の更新時に検討		継続	
		強化	水運用計画の実施		継続	
		新規	管路の更新時に検討		継続	
イ) 施設の健全性の維持	・施設・設備管理情報システムの整備と活用 ・定期的な点検・修繕による延命化と適切な更新(取水施設、ポンプ類、ろ過装置など)	継続	調査・検討	整備・システム活用		継続
		継続	耐震化計画に基づく		内容見直し要	
ウ) 健全な経営	・経営基盤の強化及び財政マネジメントの向上	強化	経営戦略の実施と見直し		内容見直し要	
エ) 業務の効率化	・事業の官民連携の推進 ・広域化の推進	継続	調査・検討・実施		継続	
		新規	共同購入・共同委託(～H32)施設情報の共有(～)		継続	
(5) 技術力の維持・継承						
ア) 技術力の確保	・外部研修への参加 ・民間を活用した内部研修の充実	継続	外部研修への参加		継続	
		強化	内部研修の充実		継続	
(6) 利用者とのコミュニケーションの促進						
ア) 広報・広聴の強化	・ホームページの充実 ・広報誌の発行 ・施設見学会の随時受付 ・タウンミーティングの実施	継続	ホームページの充実		継続	
		新規	調査・検討	広報誌の発行		内容見直し要
		継続	施設見学会の適宜開催		内容見直し要	
		新規	タウンミーティングの実施		内容見直し要	

継続: これまでの取り組みを継続します。
 強化: 本ビジョンから強化する取り組みです。
 新規: 本ビジョンからの新たな取り組みです。

→ : 事業の実施
 [---] : 調査・検討(実施可能性や効果を調査し、今後の方針を策定する)
 [---] : 調査・検討の結果より、実施予定の事業